

新たな行財政運営計画の策定について

1 これまでの行財政改革の取組み

(1) 行財政健全化の取組み

財政危機宣言を踏まえ、徳島市行財政健全化計画 2005（平成 18～21 年度：以下「第 1 期計画」という。）では、積極的な外部委託の推進、公の施設への指定管理者制度の導入及び職員体制の見直し等により、259 人の職員を削減するとともに、徹底した歳入確保及び歳出抑制策の実施により、191 億円の財源を確保し、懸念されていた財政再建準用団体への転落を回避することができた。

また、第 2 期徳島市行財政健全化計画 2010（平成 22～25 年度）では、第 1 期計画で取り組んできた健全化の歩みを停滞させることなく、硬直化した財政構造から、安定的・弾力的な財政構造への転換に向けて取り組み、72 人の職員を削減するとともに、約 60 億円の基金残高を確保した。

(2) 行財政力強化の取組み

現在、自らの判断と責任において多様な政策課題を効果的・効率的に処理できる経営型の行政運営への転換に向けて、行政運営機能や行財政基盤の強化を重点取組とした「徳島市行財政力強化プラン 2014（平成 26～29 年度）」を策定し、38 の取組項目を着実に実施しているところである。

2 本市を取り巻く環境の変化

本市では、これまでの行財政改革への取組みにより、財政再建準用団体への転落を回避するとともに、新窓口の設置、休日窓口の開設及びコンビニ収納などの見える形で市民サービスの向上に努めるなど、一定の成果を挙げる中で、現在は、行財政力の強化に取り組んでいる。

一方、市税など一般財源収入の減少傾向が続く中、新たなホールや一般廃棄物中間処理施設の整備などの重要課題を含むまちづくり総合ビジョンや、地方創生に向けた未来チャレンジ総合戦略の推進など、本市独自の施策展開に加え、地方行政サービス改革をはじめとする国からの様々な要請への対応など、本市を取り巻く環境は大きく変化している。

【主な環境変化等】

▶ 新たな総合計画「徳島市まちづくり総合ビジョン」による施策展開

- ・ 政策横断型プロジェクト「未来チャレンジ総合戦略」の実施
- ・ 新たなホールの整備や一般廃棄物中間処理施設の広域整備
- ・ 子ども・子育て支援の充実や教育環境の向上

▶ 国の政策

- ・ 地方創生と地方分権の更なる推進
- ・ 地方行政サービス改革をはじめとする経済・財政一体改革の推進

▶ 本市の財政状況

- ・ 市税等の主要な一般財源収入の減少傾向
- ・ 年々負担を増す社会保障関連経費の増加
- ・ 公共施設等の老朽化に伴う維持管理・更新に係る財政需要の増加
- ・ ふるさと納税制度の普及による地域間競争の過熱

▶ その他社会情勢

- ・ 本格的な人口減少社会の到来
- ・ 自然災害リスクへの対応
- ・ ICT等の高度情報化の進展

3 新たな行財政運営計画策定の必要性と基本的な方針等

本市を取り巻く環境の変化に柔軟に対応し、持続可能な質の高い市民サービスを提供するため、財政構造の改善に主眼を置き、目標数値を盛り込んだ新たな行財政運営計画を策定し、市民が真の「豊かさ」を実感できる市政の実現を目指す。

なお、基本的な方針等については、次のとおり、まちづくり総合ビジョンに示す行政運営方針を柱とする。

【基本的な方針等】

▶ 市民参加の推進

- ・ 様々なメディアを通じた広報広聴活動の推進
- ・ 市民と行政相互の情報共有の促進
- ・ 幅広い過程における市民参加の推進

▶ 行政運営機能の強化

- ・ 効果的な政策立案・推進に向けた職員力・組織力の強化
- ・ ICTを活用した業務基盤の充実
- ・ 独自のまちづくりが可能となる行政権限の強化
- ・ 近隣自治体との連携

▶ 健全な行財政基盤の確立

- ・ 民間活力の積極的な活用
- ・ 職員配置の適正化
- ・ 市税等の自主財源と様々な手法を用いた歳入の確保
- ・ 限られた資源（「ひと」「かね」「もの」）の有効活用

4 計画期間

平成 30 年度から平成 33 年度までの 4 年間

5 推進体制

(1) 行財政力強化推進本部

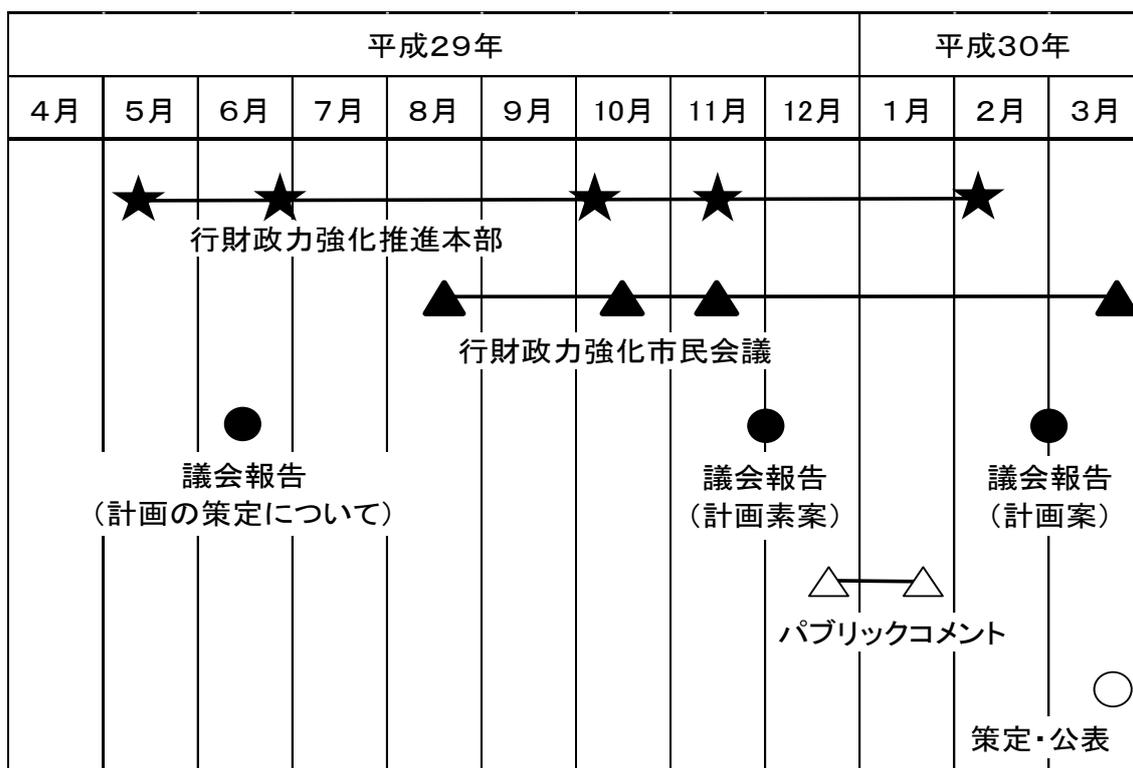
行財政力強化推進本部（市長を本部長とし、各部局長等で構成）を中心に、全庁的な体制で、全職員が一丸となって取り組む。

(2) 行財政力強化市民会議等

専門的かつ市民目線による幅広い意見を反映させるため、行財政力強化市民会議を開催するとともに、パブリックコメントを実施する。

なお、行財政力強化市民会議の委員は、学識経験者、各種団体代表者等、公募市民の 10 人で構成している。

6 計画策定のスケジュール（予定）



★ : 行財政力強化推進本部

▲ : 行財政力強化市民会議

● : 議会報告